

明けましておめでとうございます。

早々にたくさんの方々からお年賀をいただき有難うございました。早速お礼状を出すべきところですが、本紙面をお借りして、気持だけをお伝えさせて頂きたく、よろしく申し上げます。

51号の初稿（ゲラ）が出来ましたので、確認の為にお届けします。これは差し上げるものではありません。誤字、脱字、文章の直したい箇所を赤で訂正してください。えんぴつでの直しは見落としの原因となりますので、必ず、赤のボールペンをお願いします。一通り、事務局で見ましたが、まだ見落としがあると思われまますので、もう1度ご確認下さい。行間が狭いので、棒線を引いて余白に書き込んで頂くのがいいです。特に「送りがな」の間違が多いですから、どんなに簡単な文字でも記憶に頼らないで、必ず、辞書を引いて確認して下さい。文章を大幅に直したい場合は、400字1枚分につき2,000円の校正料がかかりますのでご注意ください。校正を終えたゲラは、『1月25日』までに事務局に返送してください。その際、元の原稿は返さないで下さい。諸般の事情により、再校、再々校はお送り出来ませんのでご了承下さい。再校、再々校の校正は事務局でやらせていただきます。漏れの無いように懸命にやるつもりですが、万一製本後にミスが見つかった場合は、印刷のやり直しはできませんので、ご容赦下さい。

本の発送は3月31日頃の前定ですが、都合により4～5日遅れる事もあります。

配本は、お1人宛2冊までは会費（掲載料）の範囲として無料ですが、それ以上をご希望の場合は、1冊1,200円、送料1冊につき92円（ヤマトメール便に限る）をお願いします。

ゲラの返送時にメモで、またはハガキにて、早めにお申し込みください。

本誌のサイズについて。

本のサイズを大判に変えるかどうかについてアンケートをお願いしましたところ、次のような結果になりました。

アンケートの発送数 97 回答数 64 大きい方がよい 8 今のままだがよい 56

以上の結果を踏まえて、本のサイズは、従来通りで変更無しとしました。よろしくご了承下さい。

表彰式は5月連休あけの日曜日。都内の会場を前定しています。

参加費、お食事代としてお1人6,500～7,000円程度。

歓談、懇親の場ですので、是非ご出席下さい。会員でなくても参加自由です。

4月30日までにハガキ、メールなどでお申し込みください。（とんこう先生、竹山先生のご出席は、ご多忙の為、当日近くにならないと分かりません）

以上、よろしく申し上げます。

随筆春秋事務局